

長門市学校施設長寿命化計画

概 要 版

令和2（2020）年3月

長門市教育委員会

目 次

1. 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	1
(1) 背景・目的	1
(2) 計画期間	1
(3) 計画の位置づけ	1
(4) 対象施設	2
2. 学校施設の目指すべき姿	3
(1) 学校施設の目指すべき姿	3
3. 学校施設の実態	4
(1) 学校施設の運営状況	4
① 児童生徒数及び学級数の変化	4
② 学校施設の保有量	4
(2) 学校施設の老朽化状況の実態	5
① 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価	5
4. 学校施設の整備に係る基本的な方針等	7
(1) 長寿命化計画の基本方針等	7
① 学校施設の長寿命化計画の基本方針	7
(2) 改修等の基本的な方針	8
① 長寿命化の方針	8
② 目標使用年数、改修周期の設定	8
5. 長寿命化の実施計画	9
(1) 計画策定の基本条件及び実施計画	9
① 計画策定の基本条件	9
② 短期（直近5年）事業計画	9
(2) 長寿命化のコストの見通し・課題	10
① 長寿命化のコストの見通し	10
② 長期コスト見通しにおける課題	10
6. 長寿命化計画の継続的運用方針	11
(1) 情報基盤の整備と活用	11
(2) 推進体制等の整備	11
(3) フォローアップ	11

1. 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

(1) 背景・目的

本市では、これまで市民ニーズや社会的需要、市民サービスの向上を図るために、福祉・文化・学校施設や市営住宅など様々な公共施設を整備してきました。これらの多くは、高度成長期に集中的に整備してきたことから、築30年を経過しており、老朽化に対応するため維持管理費に加え、近い将来、大規模な改修や改築が集中して発生することが見込まれ、市の財政運営に大きな負担となることが予想されます。

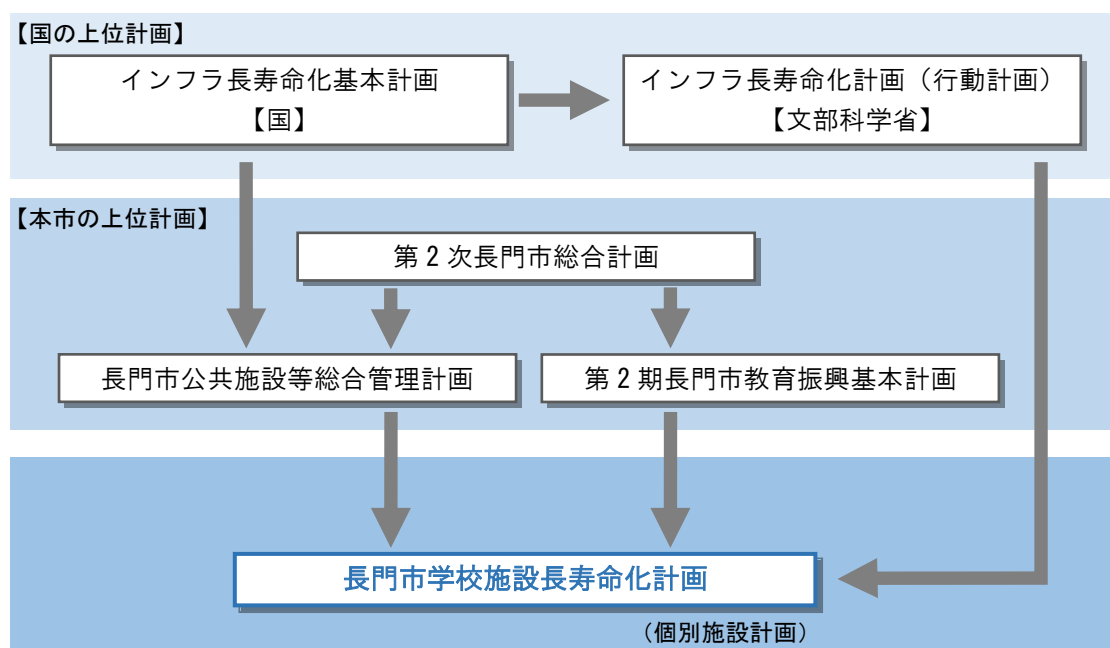
教育委員会では、多くの学校施設が老朽化し、保守・改修等が急務となっている現状を踏まえ、良好な教育環境が維持できるよう改修等の実施時期や規模等を定めた中長期的な整備計画となる「長門市学校施設長寿命化計画」を策定することとします。

本計画は、学校施設の健全な状態を維持しながら長く利用する長寿命化と、ライフサイクルコストの削減、財政負担の軽減及び平準化を図り、もって学校施設に求められる機能・性能を確保することを目的に策定します。

(2) 計画期間

計画期間：令和2（2020）年度～令和41（2059）年度

(3) 計画の位置づけ



(4) 対象施設

対象とする施設は、市内にある小学校 11 校、中学校 5 校、学校給食センター1 施設の全 17 学校等が保有する建物を対象施設とします。

建物は校舎・屋内運動場を対象とし、小規模な建物（倉庫・部室・便所等の 200 m²以下の建物）は対象外とします。対象施設は小学校 28 棟（総延床面積 45,762 m²）、中学校 19 棟（総延床面積 27,573 m²）、学校給食センター1 棟（1,624 m²）です。

表 1 対象とする学校等一覧

種 別	学校等	所在地
小学校	1 通小学校	長門市通1211番地1
	2 仙崎小学校	長門市仙崎1230番地
	3 深川小学校	長門市東深川2688番地1
	4 向陽小学校	長門市深川湯本738番地1
	5 俵山小学校	長門市俵山2310番地1
	6 明倫小学校	長門市三隅中1512番地3
	7 浅田小学校	長門市三隅下2002番地2
	8 日置小学校	長門市日置上6150番地1
	9 神田小学校	長門市日置上2123番地
	10 油谷小学校	長門市油谷新別名10666番地
	11 向津具小学校	長門市油谷向津具下4102番地1
中学校	12 仙崎中学校	長門市仙崎11181番地1
	13 深川中学校	長門市東深川2714番地1
	14 三隅中学校	長門市三隅中1504番地
	15 日置中学校	長門市日置上6215番地
	16 菱海中学校	長門市油谷河原1016番地
給食センター	17 長門市学校給食センター	長門市東深川2366番地2

2. 学校施設の目指すべき姿

(1) 学校施設の目指すべき姿

1. 安全性

学校施設は多くの児童生徒が一日の大半を過ごす学習や生活の場であるとともに、地域の交流の場であり、また、災害時には地域住民の避難場所としての役割を担うことから、学校施設は第一に安全・安心が求められます。老朽化した施設を予防保全により計画的に整備することで、安全・安心を確保します。

2. 快適性

教育環境に求められる機能は、時代により多種多様な変化が求められます。また、災害時には地域住民の避難場所になるため、エアコン整備やトイレの洋式化、バリアフリー化等に加え、校務の ICT 化の推進による教職員の事務負担軽減等、多様なニーズに対応できる学校施設を目指します。

3. 学習活動への適応性

グローバル化の進展等により、社会全体が急速に変化する中で、情報化社会に対応したデジタル教材や情報教育の体系的な推進、教科指導における情報活用能力の育成に係る環境を計画的に整備し、児童生徒の学習能力の向上を図ります。

4. 環境への適応性

学校施設は身近な公共施設であり、その施設規模も大きいことから、地球温暖化防止や循環型社会への移行に対して取り組む必要があります。施設の更新時や改修時には省エネルギー化や省資源化を推進するとともに、各施設の条件や費用対効果を勘案しながら新エネルギーの導入を検討し、環境負荷の低減に配慮した学校施設を目指します。

5. 地域の拠点化

現在、すべての小中学校において指定されたコミュニティ・スクールを基礎とし、学校と地域住民や保護者が協働して、よりよい教育の実現を目指しています。

また、公民館を核とした「地域協育ネット」の活動を充実させ、地域ぐるみで子どもたちの健全な育成を図っています。

このコミュニティ・スクールと地域協育ネットを両輪とし、地域総がかりの教育を推進することから、学校施設は地域の拠点として重要な場となるため、児童生徒のみならず、地域住民に開かれた施設となるよう、必要な整備を行っていきます。

3. 学校施設の実態

(1) 学校施設の運営状況

① 児童生徒数及び学級数の変化

ア. 児童生徒数及び学級数の推移

児童生徒数は、令和元（2019）年5月1日時点で児童数1,372人、生徒数745人の合計2,117人となっています。

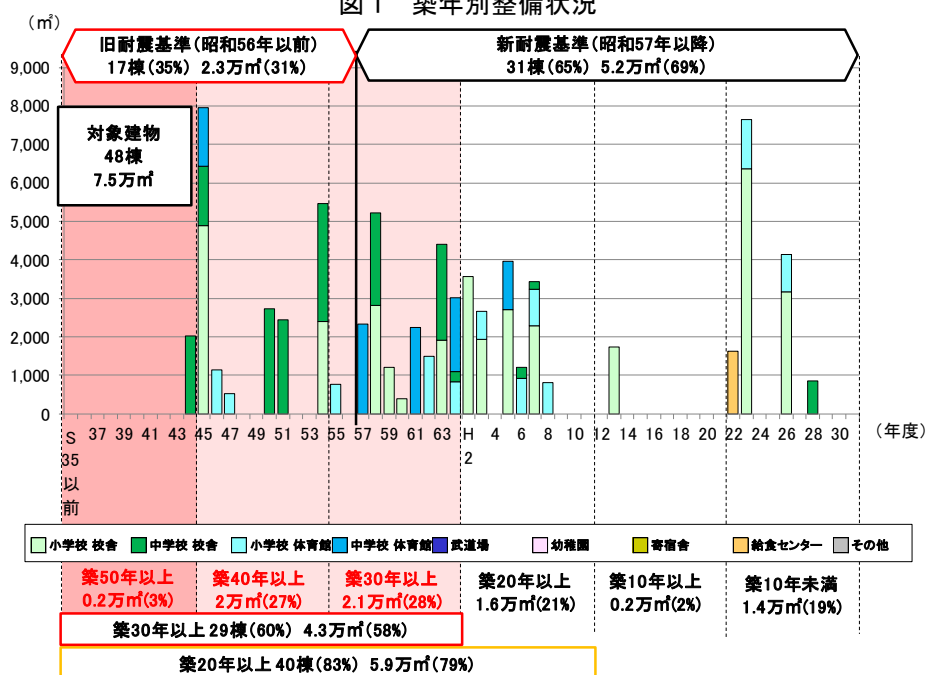
表2 児童生徒数及び学級数の推移

	H17 (2005)	H18 (2006)	H19 (2007)	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)
学級数	156	155	152	144	147	141	135	137	136	137	129	126	126	130	127
児童数 (人)	1,962	1,928	1,889	1,848	1,780	1,725	1,669	1,577	1,562	1,532	1,523	1,470	1,456	1,405	1,372
生徒数 (人)	1,120	1,116	1,032	1,008	974	936	924	928	887	852	793	804	785	765	745
合計人数	3,082	3,044	2,921	2,856	2,754	2,661	2,593	2,505	2,449	2,384	2,316	2,274	2,241	2,170	2,117

② 学校施設の保有量

本市の学校等にある対象施設は、築30年以上の建物が29棟（約60%）約4.3万㎡（約58%）と棟数及び延床面積ともに、全体の6割程度を占めています。築20年以上の建物では40棟（約83%）約5.9万㎡（約79%）あり、全体の8割程度を占め、これらの建物では大規模改修や長寿命化改修等による更新時期を迎えています。

図1 築年別整備状況



※ 令和元（2019）年度を基準年としている

※ 「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」付属 Excel ソフト（文部科学省）による

※ 本市の対象施設には凡例にある“武道場”、“幼稚園”、“寄宿舎”、“その他”はない

(2) 学校施設の老朽化状況の実態

① 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

ア. 構造躯体の健全性の評価

対象施設では、旧耐震基準（昭和 56（1981）年以前）の建物は 17 棟約 2.3 万㎡ありますが、該当建物すべてが耐震補強もしくは耐震診断により耐震性が確認されており、長期ストックとして活用可能な水準となっています。

イ. 構造躯体以外の劣化状況の評価

劣化状況調査票を用いて、構造躯体以外の劣化状況について施設区分毎に、屋根・屋上、外壁、内部仕上げは目視により、電気設備、機械設備は各部位の改修年からの経過年数、及びこれまでの改修履歴を基に部位ごとに A, B, C, D の 4 段階評価を行っています。

さらに、そのランクに応じた評価点による合計値によって、点数化したものを整理しています。

図 2 構造躯体以外の劣化状況の評価基準等（C・D 事例）

部位 評価	屋上・屋根	外壁関係	内部仕上げ
C 広範囲に劣化	<ul style="list-style-type: none"> シート防水にふくれ、土砂堆積等がある 	<ul style="list-style-type: none"> ひび割れ、爆裂・露筋がある 	<ul style="list-style-type: none"> 床のひび割れ、水漏れ跡がある 
D 早急に対応する必要がある	<ul style="list-style-type: none"> 屋根材のはがれ（落下）、破損がある 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広いひび割れ、爆裂・露筋、剥落がある 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広いひび割れが複数、水漏れ跡がある 

表3 構造躯体の健全性及び構造躯体以外の劣化状況評価一覧

建物基本情報												構造躯体の健全性					劣化状況評価							
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)	
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)							試算上の区分
1	0251	通小学校	管理教室棟	013	小学校	校舎	RC	3	2,710	1993	H5	26	新				長寿命	D	C	C	D	B	38	
2	0251	通小学校	屋内運動場	014	小学校	体育館	S	2	913	1994	H6	25	新				長寿命	A	C	C	A	B	57	
3	0253	仙崎小学校	管理教室棟	013	小学校	校舎	RC	3	2,817	1983	S58	36	新				長寿命	C	C	C	A	A	55	
4	0253	仙崎小学校	教室棟	014	小学校	校舎	RC	2	1,205	1984	S59	35	新				長寿命	C	C	C	B	B	49	
5	0253	仙崎小学校	特別教室棟	015	小学校	校舎	RC	2	399	1985	S60	34	新				長寿命	A	C	B	B	B	67	
6	0253	仙崎小学校	屋内運動場	016	小学校	体育館	S	2	1,496	1987	S62	32	新				長寿命	A	C	C	B	B	54	
7	0254	深川小学校	管理教室棟	022	小学校	校舎	RC	2	4,405	2011	H23	8	新				長寿命	A	B	B	A	A	84	
8	0254	深川小学校	教室棟	023	小学校	校舎	RC	2	1,970	2011	H23	8	新				長寿命	A	B	B	A	A	84	
9	0254	深川小学校	屋内運動場	025	小学校	体育館	RC	2	1,261	2011	H23	8	新				長寿命	A	B	B	A	A	84	
10	0257	向陽小学校	教室棟	001	小学校	校舎	RC	3	2,396	1979	S54	40	旧	済	済	H23	34.1	長寿命	C	C	C	A	A	55
11	0257	向陽小学校	屋内運動場	007	小学校	体育館	RC	2	769	1980	S55	39	旧	済	済	H21	30.6	長寿命	D	A	B	B	B	77
12	0258	依山小学校	屋内運動場	015	小学校	体育館	RC	1	807	1996	H8	23	新				長寿命	B	B	B	A	B	78	
13	0258	依山小学校	管理教室棟	017	小学校	校舎	RC	2	1,740	2001	H13	18	新				長寿命	C	C	B	A	A	68	
14	0662	明倫小学校	教室棟	001	小学校	校舎	RC	3	1,654	1970	S45	49	旧	済	済	H20	31.7	長寿命	C	B	C	A	C	58
15	0662	明倫小学校	特別教室棟	002	小学校	校舎	RC	2	1,026	1970	S45	49	旧	済	済	H20	19.7	長寿命	B	B	C	C	C	53
16	0662	明倫小学校	管理棟	003	小学校	校舎	RC	2	1,123	1970	S45	49	旧	済	済	H20	24.3	長寿命	C	B	C	C	C	50
17	0662	明倫小学校	教室棟	004	小学校	校舎	RC	2	1,082	1970	S45	49	旧	済	済	H20	24.7	長寿命	C	B	D	C	C	39
18	0662	明倫小学校	屋内運動場	005	小学校	体育館	S	1	1,142	1971	S46	48	旧	済	済	H20	17.1	長寿命	A	B	C	C	C	55
19	0663	浅田小学校	管理教室棟	008	小学校	校舎	RC	2	1,937	1991	H3	28	新				長寿命	B	C	B	A	B	68	
20	0663	浅田小学校	屋内運動場	008	小学校	体育館	RC	2	716	1991	H3	28	新				長寿命	A	C	B	A	B	70	
21	0671	日置小学校	屋内運動場	012	小学校	体育館	RC	1	827	1989	H元	30	新				長寿命	D	C	A	A	B	72	
22	0671	日置小学校	管理教室棟	013	小学校	校舎	RC	4	3,558	1990	H2	29	新				長寿命	C	C	C	A	B	52	
23	0672	神田小学校	管理教室棟	012	小学校	校舎	RC	3	2,284	1995	H7	24	新				長寿命	B	C	B	A	B	68	
24	0672	神田小学校	屋内運動場	013	小学校	体育館	RC	1	942	1995	H7	24	新				長寿命	B	C	B	A	B	68	
25	0681	油谷小学校	管理教室棟	009	小学校	校舎	RC	2	3,166	2014	H26	5	新				長寿命	A	B	B	A	A	84	
26	0681	油谷小学校	屋内運動場	010	小学校	体育館	S	2	966	2014	H26	5	新				長寿命	B	B	B	A	A	81	
27	0685	向津具小学校	屋内運動場	010	小学校	体育館	S	1	532	1972	S47	47	旧	済	済		長寿命	A	C	A	C	C	68	
28	0685	向津具小学校	管理教室棟	013	小学校	校舎	RC	3	1,919	1988	S63	31	新				長寿命	C	C	C	A	B	52	
29	3772	仙崎中学校	管理教室棟	001	中学校	校舎	RC	3	2,017	1969	S44	50	旧	済	済	H20	19.5	長寿命	C	C	C	A	A	55
30	3772	仙崎中学校	特別教室棟	002	中学校	校舎	RC	3	1,557	1970	S45	49	旧	済	済	H20	22.4	長寿命	C	C	C	C	C	40
31	3772	仙崎中学校	屋内運動場	006	中学校	体育館	RC	2	1,517	1970	S45	49	旧	済	済	H20	25.6	長寿命	B	C	C	C	A	50
32	3772	仙崎中学校	給食配膳室	009	中学校	校舎	RC	1	208	1995	H7	24	新				長寿命	C	C	C	B	B	49	
33	3773	深川中学校	管理教室棟	011	中学校	校舎	RC	3	1,550	1975	S50	44	旧	済	済	H20	22	長寿命	C	B	C	A	A	65
34	3773	深川中学校	教室棟	013	中学校	校舎	RC	3	1,186	1975	S50	44	旧	済	済			長寿命	B	A	C	A	C	68
35	3773	深川中学校	技術教室棟 ※	014	中学校	校舎	S	1	380	1976	S51	43	旧	済	済	H17		長寿命	C	C	C	C	C	40
36	3773	深川中学校	特別教室棟	015	中学校	校舎	RC	3	2,058	1976	S51	43	旧	済	済	H20	27.8	長寿命	B	B	C	C	C	53
37	3773	深川中学校	屋内運動場	019	中学校	体育館	RC	2	2,326	1982	S57	37	新				長寿命	D	C	C	B	B	46	
38	3773	深川中学校	給食配膳室/倉庫	023	中学校	校舎	RC	1	296	1994	H6	25	新				長寿命	B	C	B	B	B	65	
39	4121	三隅中学校	管理教室棟	016	中学校	校舎	RC	3	2,397	1983	S58	36	新				長寿命	C	C	C	A	B	52	
40	4121	三隅中学校	屋内運動場	018	中学校	体育館	RC	2	2,238	1986	S61	33	新				長寿命	D	C	B	B	B	59	
41	4121	三隅中学校	特別教室棟	025	中学校	校舎	W	1	964	2016	H28	3	新				長寿命	A	A	A	A	A	100	
42	4131	日置中学校	管理教室棟	012	中学校	校舎	RC	3	2,486	1988	S63	31	新				長寿命	C	B	B	A	B	75	
43	4131	日置中学校	ランチルーム	015	中学校	校舎	RC	1	275	1989	H元	30	新				長寿命	B	C	A	A	B	78	
44	4131	日置中学校	屋内運動場	016	中学校	体育館	RC	4	1,243	1993	H5	26	新				長寿命	-	B	B	B	B	75	
45	4141	菱海中学校	管理教室棟	014	中学校	校舎	RC	3	2,581	1979	S54	40	旧	済	済	H23	29.9	長寿命	C	C	C	A	C	48
46	4141	菱海中学校	技術棟	015	中学校	校舎	S	1	488	1979	S54	40	旧	済	済	H23	37.9	長寿命	B	C	B	C	C	56
47	4141	菱海中学校	屋内運動場	018	中学校	体育館	RC	2	1,906	1989	H元	30	新				長寿命	B	D	C	A	B	47	
48		長門市学校給食センター	給食センター	001	その他	給食センター	S	2	1,624	2010	H22	9	新				長寿命	B	B	B	A	A	81	

● 枠内の色分け(築年数50年以上:濃赤、築年数30年~49年:薄赤)

(令和元(2019)年度時点)

※ 耐震診断の結果、耐震性能が確認されている。

4. 学校施設の整備に係る基本的な方針等

(1) 長寿命化計画の基本方針等

① 学校施設の長寿命化計画の基本方針

《長門市公共施設等総合管理計画の基本方針》

- 1 良質なサービス提供を維持しながら総量の抑制を目指す
- 2 施設を最大限活用するための効率的・効果的な管理運営の実施を目指す
- 3 計画的な保全を実施し、公共施設の長寿命化を図る
- 4 全庁（全市）的な公共施設等マネジメント推進体制を構築する

《学校施設整備の主な課題》

1. 多額の整備費用と改修費の集中
2. 劣化の進行
3. 多様なニーズへの対応
4. 児童生徒数の減少に対応した施設の再編

《学校施設全般の長寿命化計画の基本方針》

1. 計画的な保全による長寿命化の推進

○中長期的な維持管理を継続するため、定期点検等の実施による観察保全を実施し、安全性の確保を図りながらライフサイクルコストの低減を図る。また、計画周期による大規模改造（予防保全的な改修）や長寿命化改修等を実施し、施設の長寿命化を推進する。

2. 安全・安心で質の高い教育環境の整備推進

○児童生徒にとって、安全・安心で、適切な学習環境となるとともに、災害時には地域住民の避難場所としての役割を担うことから、防災機能も整備していく。
○ICTの活用等の質の高い教育環境づくりを支援する施設の維持・整備を推進する。

3. 施設の効率的な活用の検討

○地域社会や防災・減災のまちづくりとの連携を図りながら、公共施設等総合管理計画にある総量抑制、効率的・効果的な管理運営の観点から、他施設との複合・集約化など、必要な機能を確保しつつ、効率的な整備・施設の活用を図る。

4. 地域の拠点化

○コミュニティ・スクールと地域協育ネットを両輪とし、地域総がかりの教育を推進していることから、児童生徒のみならず、地域住民に開かれた拠点となるよう必要な整備を行っていく。

(2) 改修等の基本的な方針

① 長寿命化の方針

●長寿命化改修の実施にあたっては、施設活用寿命の延命を目的として、長寿命化、エコ改修、計画修繕を取組方針とし、必要な機能と性能の全体的な改善を行う。

1. 学校教育や地域連携からの要求に対応するための機能向上〈長寿命化改修〉

○学校施設の目指すべき姿の実現とともに、学校教育や変化する学習環境、地域連携からの要求などに対応できるよう、機能向上を図る長寿命化改修を行う。

2. 地域気候特性や自然エネルギー活用に対応するための性能向上〈エコ改修〉

○現時点において求められる断熱性能や自然エネルギー活用による性能向上を目的としたエコ改修を行う。

3. 計画修繕に基づく経年劣化の機能・性能回復〈計画修繕〉

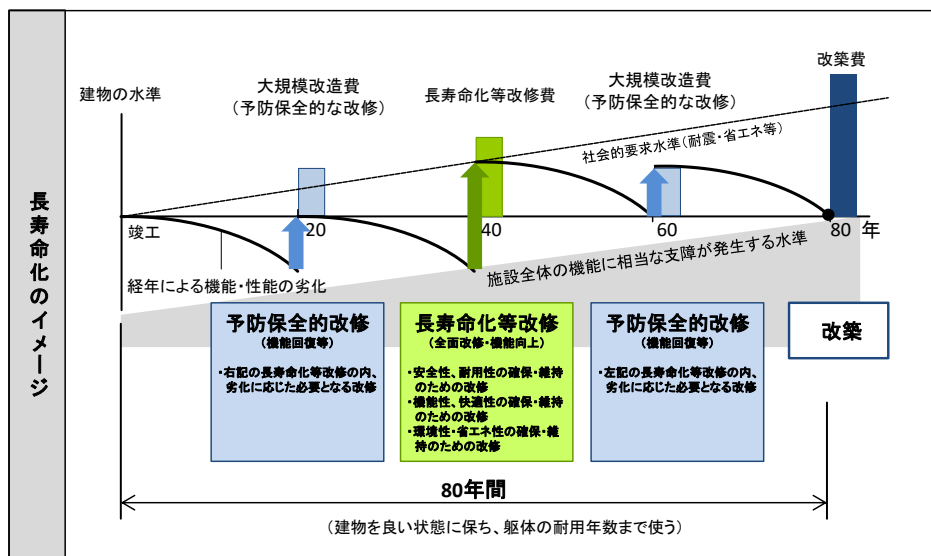
○長寿命化改修は建設当初の水準より性能や機能を向上させることを目的とするが、建物を長年にわたって良好に維持管理していくためには、経年の劣化に応じて適時適切な修繕を計画的に実施することが必要となる。このことから、適切な計画修繕のもと建物の維持管理に努め、長寿命化改修の機能向上項目と重複する際は、部位修繕との1本化を図るなど、効率的な修繕を行う。

② 目標使用年数、改修周期の設定

表4 目標使用年数・改修周期

	目標使用年数	大規模改造の周期	長寿命化改修の周期
長寿命化を図る施設	80年	築 20年 / 60年	築 40年

図3 建物の水準・費用・実施事業及びサイクル



5. 長寿命化の実施計画

(1) 計画策定の基本条件及び実施計画

① 計画策定の基本条件

表5 基本的な改修・改築の実施サイクル

築年数（2020年度基準）	大規模改修	長寿命化改修	大規模改修	改築
50年以上（～1970年度）		築50年	築60年	築80年
40年以上49年未満（1971～1980年度）		築50年	築60年	築80年
30年以上40年未満（1981～1990年度）		築40年	築60年	築80年
20年以上30年未満（1991～2000年度）		築40年	築60年	築80年
20年未満（2001年度～）	築20年	築40年	築60年	築80年

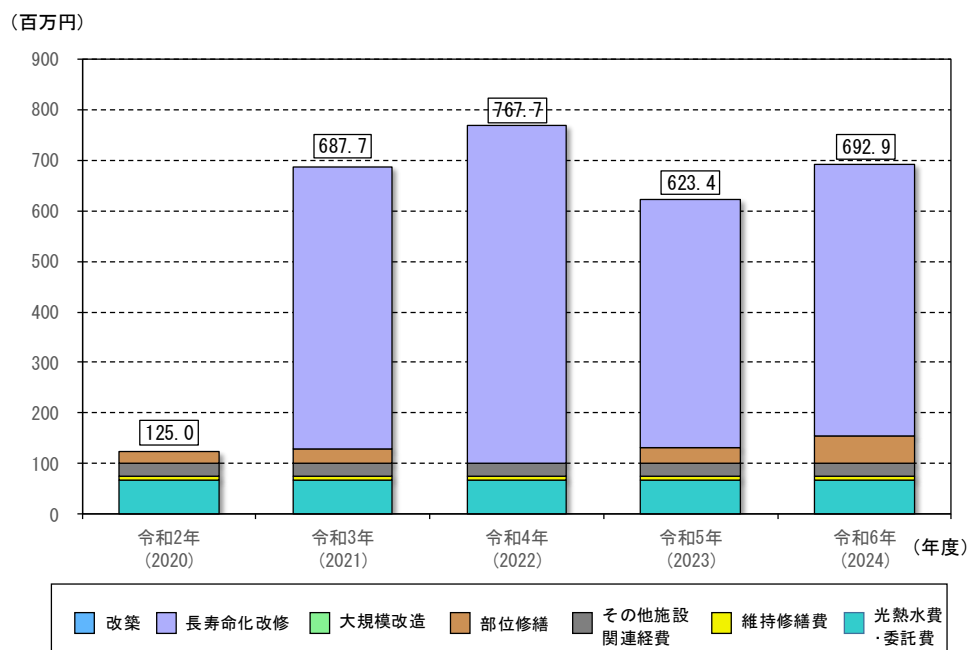
※健全度や事業費の平準化を考慮し、前後することがある。

② 短期（直近5年）事業計画

計画策定の基本条件に基づき、短期（直近5年）令和2（2020）年度から令和6（2024）年度までの事業計画を以下に整理します。

なお、長寿命化改修においては、改修実施時期を経過している棟が16棟あり、実施時期が初年度に集中するが、これらの施設改修時期を2年目以降に割り振り、単年度総事業費の平準化を図り、短期での事業計画を設定しています。

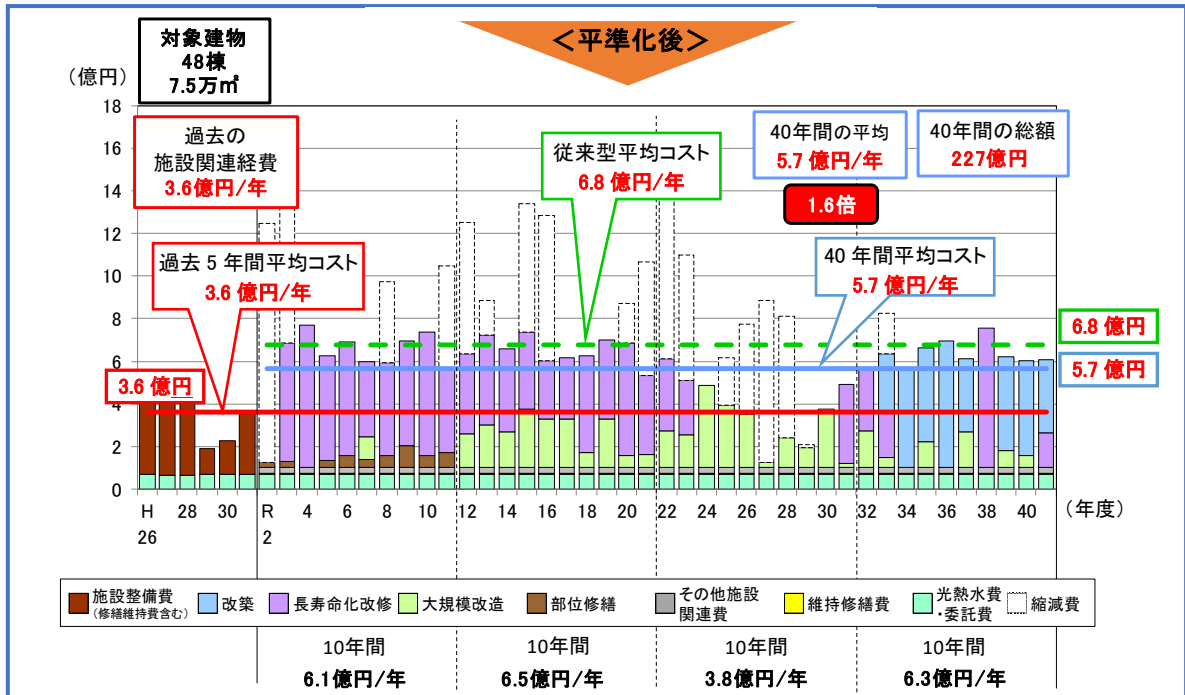
図4 短期（直近5年）令和2（2020）年度～令和6（2024）年度での事業費



(2) 長寿命化のコストの見通し・課題

① 長寿命化のコストの見通し

図5 今後の維持・管理コスト



② 長期コスト見通しにおける課題

年度別の事業費の平準化により、年度間での変動幅は低くなるものの、最初の10年間の年間平均の維持・更新コストが約6.1億円となり、本市の財政状況からは依然として重い負担となっています。また、本計画の後半の令和30(2050)年代には、現在の長寿命化対象施設の多くが改築の時期を迎え、事業費が膨らむことが想定されます。

しかしながら、安全・安心で質の高い教育環境を維持・管理していくために必要となる長寿命化改修等を設定周期である建設後40年程度で実施をしておかないと、大規模修繕と連動した改修による耐用年数を80年とした運用ができなくなるため、今後10～15年間で施設整備費を確保しておく必要があります。

そのため、市の財政状況を鑑み、本市全体の公共施設の総合管理と調整を図りながら、必要な財源確保に取り組んでいくことが必要となります。

6. 長寿命化計画の継続的運用方針

(1) 情報基盤の整備と活用

1. 施設管理情報データベースの構築・一元化

- 施設の基本情報や光熱水費、修繕履歴情報、点検情報などを統一フォーマットで管理するとともに、「長門市公共施設等総合管理計画」による公共施設調査（カルテ）及び学校施設劣化状況調査票、施設管理台帳等のデータベース化（見える化）を進め、事後保全から予防保全に向けての施設管理情報を一元管理します。



(2) 推進体制等の整備

1. 全庁的な推進体制の構築

- 学校施設の整備・管理は、所管する教育委員会が主な窓口となりつつ、施設管理者（学校）、行財政、建築営繕、地域振興を所管する担当課と連携を図りながら、学校施設のマネジメントを推進する体制の構築を図ります。

2. 施設管理者等との連携

- 日常目視や軽微な点検等は、地域や施設管理者等と連携を図りながら実施し、施設の変化をいち早く収集・対応できる体制構築を図ります。また、軽微な機能回復や復旧等は、地域の学校を支援するボランティア等と連携を図るなど、柔軟な対応が可能な管理体制の検討を行います。

(3) フォローアップ

1. 事業進捗等による定期的な計画の見直し

- 本計画は、学校施設を健全でかつ、良質な教育環境を維持していくために定めるもので、事業実施にあたっては、事業予算の確保や、事業の進捗状況、各種点検結果などを反映し、計画をフォローアップしつつ、必要に応じて計画の見直しを図っていきます。また、計画進捗や各種事業の事後評価、学校の規模・再配置計画等を踏まえつつ、定期的な見直しを図ります。

長門市学校施設長寿命化計画【概要版】

発行 長門市教育委員会 教育総務課

〒759-4192 山口県長門市東深川 1339 番地 2

TEL : 0837-23-1257

FAX : 0837-22-3564